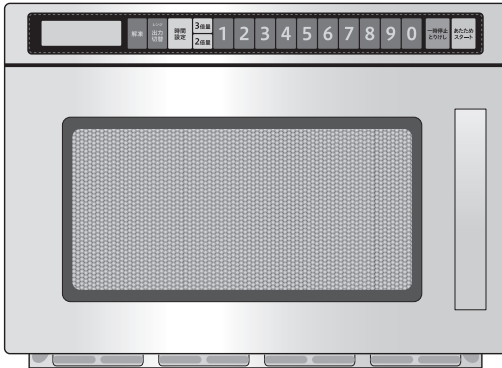


# 業務用電子レンジ GRB-F1802



## もくじ

- 安全上のご注意…………… ①～③
- 設置…………… ④
- 各部の名称…………… ⑤
- いろいろな機能…………… ⑥～⑦
- プログラム調理…………… ⑧
- 手動調理…………… ⑨
- 解凍…………… ⑩
- 使える容器・使えない容器…………… ⑩
- お手入れ…………… ⑪～⑫
- 故障かな?と思ったら…………… ⑬
- 仕様…………… ⑭
- アフターサービスについて…………… ⑭
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。  
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社電子レンジをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ




**YAMAZEN BOOK** を  
チェック!






随時情報を更新中!


# 安全上のご注意 **必ずお守りください**

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。


 <b>危険</b>	誤った取り扱いをしたときに 死亡や重傷に結びつく可能性が高いもの
 <b>警告</b>	誤った取り扱いをしたときに 死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの
 <b>注意</b>	誤った取り扱いをしたときに 傷害または物的損害に結びつくもの

 <b>図記号の説明</b>	禁止 (してはいけないこと) を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
	指示する行為の強制 (必ずすること) を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。
	注意を示します。 具体的な内容は図記号の中や文章で示します。


## **危険**

 **禁止** 穴やすき間に金属物を入れない。自分で絶対に分解・修理・改造をしない  
感電・発火のおそれがあります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。


## **警告**


 **禁止** ドアやドアのシールに損傷がある場合は使用しない  
電波漏れのおそれがあります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

### ■設置する時


 **必ず守る** 使用前に梱包材は全て取り除く  
変形・発火・火災の原因になります。また、取り除いた梱包材は、乳幼児の手の届くところに置かないでください。  
ポリ袋や箱に入り窒息する原因になります。

---


 **禁止** 不安定な場所、燃えやすいものの近くや、本体周囲に熱がこもる環境で使用しない  
新聞紙など本体の給排気口をふさぐようなものの上や、じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上では使用しないでください。火災・やけどの原因になります。

 <b>禁止</b> 吸気口や排気口をふさいだり、布やカバーをかけて使用しない 故障の原因になります。	水のかかる所や湿気の多い所、また火気の近くでは使用しない 感電や漏電の原因になります。
---	--

### ■電源プラグ・電源コードなどは

 **必ず守る** 電源プラグの刃、刃の取付面やコンセントにホコリが付いているときは乾いた布でふき取る  
火災の原因になります。


---

 **必ず守る** 電源はAC200Vで定格20A以上のコンセントを単独で使う  
単相200V以外で使ったり、コンセントを他器具と併用すると火災・感電の原因になります。


---

**電源プラグは、根元まで確実に差し込む**  
感電・ショート・発火の原因になります。

---

 <b>禁止</b> 電源プラグや電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない 感電・ショート・発火の原因になります。	電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
<b>電源プラグは、3相200Vコンセントには絶対に差し込まない</b> 感電の原因になります。	<b>使用中に電源プラグを抜き差ししない</b> 火災や感電、故障の原因になります。

---

 **濡れ手禁止** 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない  
感電やけがの原因になります。

# 警告

## ■電源プラグ・電源コードなどは

電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く感電やショートして発火する原因になります。



### 異常時は、運転を停止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。

#### 【異常・故障例】

- ・電源コードやプラグが異常に熱くなる。・使用中に異常な音やにおいがする。・自動的に電源が切れないことがある。
- ・スパーク(火花)または煙が出る。・ドアに著しいガタつきや変形がある。・触れると電気を感じる。

### 長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

ホコリがたまり発煙、発火の原因になります。

### お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて本体が冷めてから行う

感電やけが、やけどの原因になります。



必ず守る

## 庫内に付着した油や食品カス等は、こまめに掃除する

火花が飛び、発火や発煙の原因になります。食品カス等がたまると発火の原因になります。

## 食品や飲料を加熱しすぎない

食品が発煙・発火したり、飲料は突然沸騰して、やけどの原因になります。少量の加熱時や油脂の多い食品・液体、イモなどの根菜類の加熱には注意してください。



禁止

## おしぼりやタオルの温めや衣類の乾燥など調理目的以外の使用はしない

過熱や異常動作による発火、やけどの原因になります。

### 食品以外は加熱しない

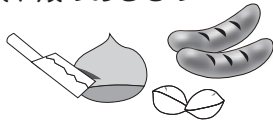
衣類、布類、レンジ加熱用湯たんぽ、哺乳瓶消毒容器、玩具などは加熱しないでください。

### 子供だけで使ったり、幼児の手の届く所で使わない

感電やけが、やけどの原因になります。

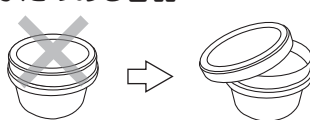
## ■レンジ加熱時の破裂を防ぐために注意する

### 膜や殻のあるもの



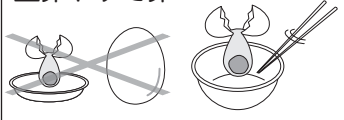
破裂してけが、やけどの原因になります。切れ目や割れ目を入れてください。

### ふたのある容器



破裂してけが、やけどの原因になります。ふたを外してください。

### 生卵やゆで卵

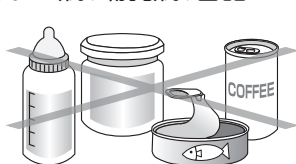


破裂してけが、やけどの原因になります。ほくしてから加熱してください。



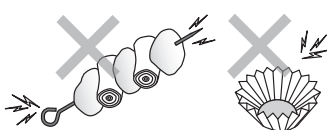
必ず守る

### ガラス瓶、哺乳瓶、缶詰



容器が割れてけが、やけどの原因になります。耐熱容器に入れ替えてください。

### アルミ箔、金属製食器、金箔等の装飾食器



火花が出て発煙、発火の原因になります。

### 袋入りの食品



破裂してけが、やけどの原因になります。袋から取り出して加熱してください。また、**脱酸素剤**などは、必ず取り出してください。発煙・発火するおそれがあります。

## ⚠ 注意

本体が転倒、落下したときは外部に損傷がなくても使用しない

感電や電磁波漏れのおそれがありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

ドアにぶらさがったりして無理な力をかけたり、物をはさんだまま使用しない  
電磁波漏れによる障害が起きることがあります。



禁止

庫内が、から(食品なし)のまま作動させない  
異常高温になり、やけどや発火、故障の原因になります。

可燃性スプレーを使ったり、燃えやすいものを近くに置かない

引火してやけどや火災の原因になります。

本体の上に物を置かない

熱で焦げたり変形するおそれがあります。

食品が燃え出したときは、ドアを開けない  
酸素が入り、勢いよく燃えます。

【次の処置をしてください】

1. ドアを閉めたまま、とりけしボタンを押す。
2. 電源プラグを抜く。
3. 燃えやすいものを本体から遠ざけ、鎮火するのを待つ。

■鎮火しない場合は、水や消火器で消火してください。

■そのまま使用せずに、必ずお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。



必ず守る

レンジ加熱したラップを外すときは、ゆっくり外す

蒸気が一気に出て、やけどの原因になります。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

## 調理のときのお願い

### ●金属類は、絶対に使用しない

火花が出て、機器を傷めたり、付属品が破損することがあります。

### ●根菜などの少量加熱は、必ず浸るぐらいの水を入れる

少量(100g以下)の加熱は、火花の発生や食品が焦げたりして、故障の原因になります。

### ●容器など、それぞれの加熱に合ったものを使う (P10参照)

### ●換気をしながら調理する

煙が多く出る場合があります。

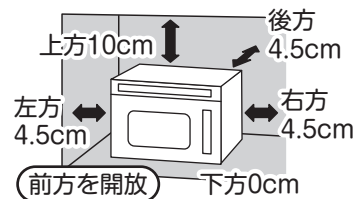
### ●食品は、庫内中央に均等に置いて加熱する 庫内端に置いて加熱すると、過加熱や突沸のおそれがあります。

### ●繰り返し加熱するときは調理時間を短くして、様子を見ながら加熱する

庫内が熱い場合は、うまく仕上がらないことがあります。

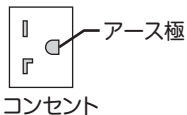
# 設置

- 丈夫で安定した水平な場所に設置してください。
- 壁や家具などの可燃物から、図のように距離を離してご使用ください。
- 窓ガラスがある場合は、排気口から20cm以上離してください。  
温度差によって割れる場合があります。
- 図のようなすき間があっても、周りを密閉した状態にしないでください。
- 本体の近くでは、無線機器（無線LANなど）の通信機能が低下することがあります。無線機器の取扱説明書などをよくお読みのうえ、ご使用ください。
- テレビ・ラジオ・アンテナ線から、3m以上離してください。  
映像が乱れたり雑音が入るおそれがあります。
- 炊飯器や湯沸かし器の上など蒸気のかかる場所に置かないでください。  
本体正面下部の排気口から蒸気が入ると故障のおそれがあります。
- 2段に積み重ねて使用するときには、必ず固定金具を取り付けてください。



## コンセントについて

アース極付きのコンセントを使用してください。



**【電源】** 単相200V(対地電圧150V以下)で20A以上の専用配線をしてください。

**【コンセント】** D種以上の接地工事を施した3極20A250V(1極接地用)のものを使用してください。



**注意**

- 3相200Vの電源は、絶対に使わないでください。
- 市販の節電装置は使わないでください。電子レンジの特性上、節電効果はありません。また、誤って使用すると故障のおそれがあります。

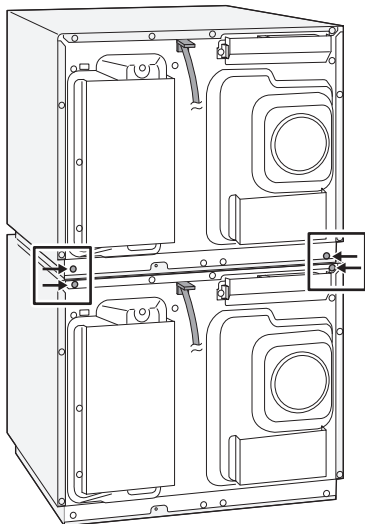
## 2段に積み重ねて使用する



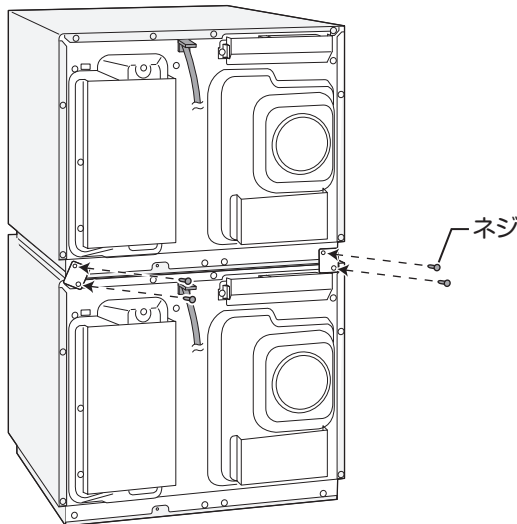
固定金具

- 固定金具(2個)を必ず取り付けてください。  
(必要工具: プラスドライバー)
- 固定金具は各製品の背面に1個ずつ付いています。

① 下図の位置のネジ(4個)を外します。



② 外したネジで固定金具をしっかりと締め付けます。

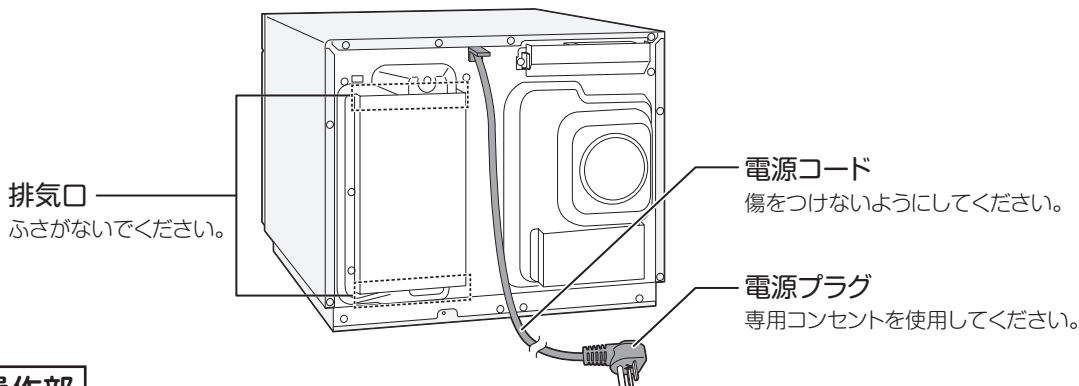
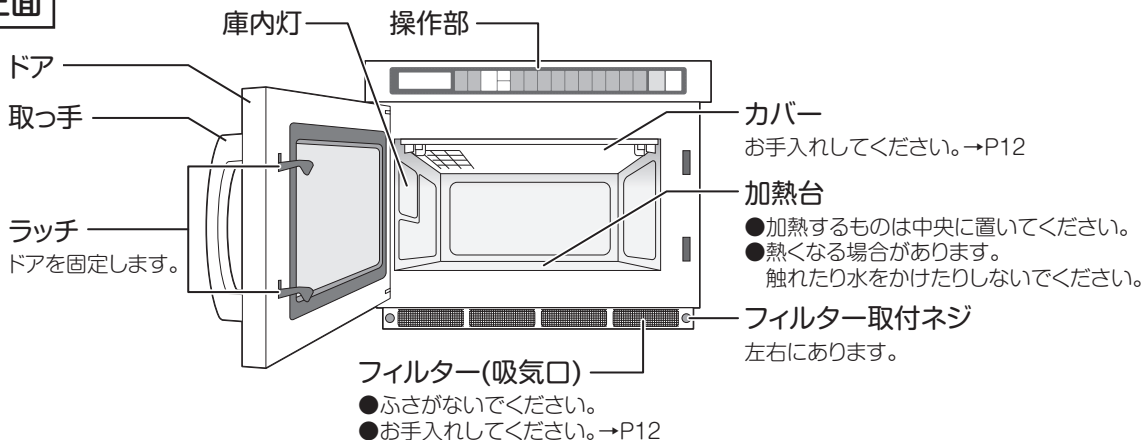


**注意**

- 3段積みはしないでください。
- 移動時は電源プラグをコンセントから抜き、庫内を空にしてください。  
感電やけがのおそれがあります。

# 各部の名称

## 正面



## 操作部

### 分量ボタン→P8

プログラム調理に登録した加熱時間の分量の、2倍量・3倍量を加熱するときに使います。2倍量を押すと元の加熱時間の2倍に、3倍量を押すと3倍になるように設定されています。

#### 【表示部】



### 表示部

時間、出力、プログラム番号などを表示します。

### 解冻ボタン→P10

加熱時間を設定して、自動で解冻を行います。

### 出力切替ボタン

出力(%)を設定します。

### あたためスタートボタン

加熱を開始するときに使います。  
※加熱中にドアを開けると、一時停止します。  
ドアを開けてスタートボタンを押すと加熱を再開します。

### 数字ボタン

加熱時間、出力などを合わせるときに使います。準備モード中に押すと各数字に登録されたプログラム調理を開始します。→P8



### 一時停止/とりけしボタン

設定を間違えたときや、一時停止したいときに使います。  
1回押す    : 一時停止  
さらに1回押す : とりけし(準備モードに移行)

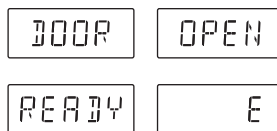
### 時間設定ボタン

調理の時間を設定します。

# いろいろな機能

## 【電源を入れるには】

- 電源プラグをコンセントに差し込み、ドアを開けることで電源が入ります。
- ドアを開けると、表示部に「DOOR」「OPEN」と表示が流れます(ドア開モード)。
- ドアを閉めると、表示部に「READY」と表示します(準備モード)。  
1分後、表示部に「E」と表示します(待機モード)。  
※準備モードから待機モードへの移行時間1分は調整できます。→P7
- 待機モード中にドアを開けるとドア開モードになり、さらにドアを閉めると準備モードになります。



## 【庫内灯について】

加熱中およびドアが開いているときは、庫内灯が点灯します。

## 【加熱時間の設定】

出力によって設定できる加熱時間は異なります。最大設定時間を超えると、プログラム調理や加熱開始の登録完了ができません。

出力(%)	0~70%	80~100%
最大設定時間	60分	20分

出力(%)と入力(W数)は、およそ次の通りとなっています。

出力(%)	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
入力(W数)	430W	860W	910W	1200W	1480W	1760W	2050W	2330W	2630W	2900W

## 【とりけしボタン】

- 設定中にとりけしボタンを押すと、設定がリセットされ、準備モードになります。
- 運転中にとりけしボタンを押すと、運転を一旦停止し、再度押すと準備モードになります。

## 【冷却ファン】

加熱後は、機器の冷却のためファンが回りますので、電源プラグを抜かないでください。  
準備モード中も事前に部品を冷却するために冷却ファンが回ります。

**【お知らせ】** 機器の運転時には以下のような音がしますが、異常ではありません。

### 加熱中の音

- 「ブーン」→冷却ファンの回る音、内部変圧器などの動作音
- 「カチッ」→出力を切換・調整するためにスイッチが動作する音

### 加熱後の音

「ブーン」→冷却ファンの回る音

設置場所によっては共鳴して大きく聞こえることもあります。以前までしなかった音が急に鳴り出したり、異音と思われる場合は販売店、または取扱説明書記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

# いろいろな機能

以下に記載する機能の調整をすることができます。

①ドア開モード中に数字ボタン「2」を5秒以上長押しする。

OP--

②下記に記載の数字ボタンを押す。

## 【ブザーの設定】

### ●加熱終了時のブザー設定

数字ボタン「1」を押すごとに、右記の設定ができます。

OP10

ブザーあり  
(初期設定)

OP11

ブザーが連続して鳴る

OP12

5回ブザーが鳴って  
連続する

### ●ブザーの音量設定

数字ボタン「2」を押すごとに、右記の設定ができます。

OP20

消音

OP21

音量小

OP22

音量中

OP23

音量大  
(初期設定)

### ●ボタンを押したときのブザー設定

数字ボタン「3」を押すごとに、右記の設定ができます。

OP30

消音

OP31

ブザー有り(初期設定)

## 【準備モードから待機モードに移行するまでの時間設定】

数字ボタン「4」を押すごとに、右記の設定ができます。

OP40

15秒

OP41

30秒

OP42

1分(初期設定)

OP43

2分

## 【プログラム調理の更新設定】

数字ボタン「5」を押すごとに、右記の設定ができます。

OP50

調理中に数字ボタンを押すと、  
押されたプログラム調理を開始する。

OP51

調理中の数字ボタンは無視する。(初期設定)

## 【ドアを開けたときのリセット設定】

数字ボタン「6」を押すごとに、右記の設定ができます。

OP60

調理中ドアを開けると、設定中のプログラムは残り、  
スタートボタンを押すと調理を再開する。(初期設定)

OP61

調理中ドアを開けると、設定中のプログラムを取り消す。  
(準備モードになります)

## 【プログラム調理の設定】

数字ボタン「8」を押すごとに、右記の設定ができます。

OP80

プログラム調理の設定ができない

OP81

プログラム調理の設定ができる(初期設定)

## 【フィルター清掃注意表示の周期設定】

数字ボタン「0」を押すごとに、右記の設定ができます。

OP00

注意表示しない

OP01

7日

OP02

30日(初期設定)

OP03

90日

※表示部に「CLEAN FILTER」と表示し、フィルター清掃時期をお知らせします。

フィルターのお手入れ後は、とりけしボタンを3秒以上長押しして、表示を消灯させてください。

CLEANFILTER

③数字ボタンを設定後、スタートボタンを押す。

④さらにとりけしボタンを押して確定する。

※変更された機能は電源コードを抜いてもそのまま保持されます。元に戻す場合は同じ手順で変更してください。



# プログラム調理

- プログラム番号P000～P999に出力と加熱時間を登録できます。
- 工場出荷時、プログラム番号P000～P009に出力(100%)で以下の加熱時間を登録済です。

数字ボタン	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10(0)
プログラム番号	P001	P002	P003	P004	P005	P006	P007	P008	P009	P000
加熱時間	10秒	20秒	30秒	45秒	1分	1分30秒	2分	2分30秒	3分	3分30秒

## 登録された加熱をする

(例)数字ボタン「1」で加熱をする

**1** 食品を庫内中央に入れて、ドアを閉める

**2** 準備モード中に、数字ボタン「1」を押す  
加熱が始まり、表示部に残り時間を表示します。



※2桁以上のプログラム番号調理を行う場合は、3秒以内に続けて番号を押してください。

**3** 加熱終了

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けますので、電源プラグを抜かないでください。



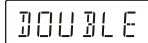
## 2倍量・3倍量の加熱をする

(例)数字ボタン「1」で2倍量の加熱をする

- 先に2倍量・3倍量のボタンを押すことで、プログラム設定の2倍・3倍の量の調理を実行できます。

**1** 食品を庫内中央に入れて、ドアを閉める

**2** 分量ボタン「2倍量」を押す



**3** 数字ボタン「1」を押す

加熱が始まり、表示部に残り時間を表示します。



**4** 加熱終了

ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けますので、電源プラグを抜かないでください。

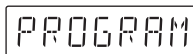


## 加熱内容を登録・変更する

(例)数字ボタン「5」に加熱時間・出力を登録する

**1** 食品を庫内中央に入れて、ドアを閉める

**2** ドア開モード中に、数字ボタン「1」を5秒以上長押しする



※設定中に何も操作をしないと、待機モード(P6参照)に戻ります。変更内容は保存されません。

**3** 数字ボタン「5」を押す

プログラム番号「P005」を表示した後、設定されている加熱時間と出力を表示します。

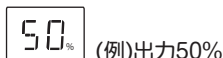
**4** 数字ボタンを押して、加熱時間を設定する

(例)1分に設定する  
→数字ボタン「1」「0」「0」を押してください。



**5** 出力切替ボタンを押して、出力を設定する

(例)出力50%に設定する  
→数字ボタン「5」を押してください。



**6** スタートボタンを押して、設定を登録する



※設定時間が最大設定時間を超える場合(P6参照)は、ブザーが鳴ってお知らせします。変更内容は保存されません。

※別の加熱内容を登録する場合は、手順1からやり直してください(手順2の数字ボタンは、希望の数字ボタンを押してください)。

※登録内容は、電源を切った後も保存されます。




※登録内容を初期設定に戻したい場合は、手順1からやり直し、初期設定の内容を再度登録してください。

# 手動調理

- 出力と調理時間を毎回手動で設定します。
- 出力によって最大設定時間が異なります(P6参照)。

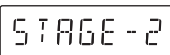
## 基本的な使いかた

(例)加熱時間1分・出力50%に設定する

- 1 食品を庫内中央に入れて、ドアを閉める
- 2 準備モード中に、時間設定ボタンを押して、加熱時間を設定する  
(例)1分に設定する  
→数字ボタン「1」「0」「0」を押してください。  
 (例)加熱時間1分  
※設定中に何も操作をしないと、待機モード(P6参照)に戻ります。設定内容は保存されません。
- 3 出力切替ボタンを押して、出力を設定する  
(例)出力50%に設定する  
→数字ボタン「5」を押してください。  
 (例)出力50%  
※出力設定をせずにスタートボタンを押すと、出力は100%で加熱が始まります。
- 4 スタートボタンを押す  
加熱が始まり、表示部に残り時間を表示します。  
※設定時間が最大設定時間を超える場合(P6参照)は、ブザーが鳴ってお知らせします。
- 5 加熱終了  
ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けますので、電源プラグを抜かないでください。  
  
※「DONE」と表示した後、準備モードになります。1分後、待機モードになります。

## 手動調理を複数回設定する


(例)1段階目…加熱時間10秒・出力100%  
2段階目…加熱時間30秒・出力50%

- ※最大で3段階まで設定できます。
- 1 「基本的な使いかた」手順1～3を参考に、1段階目の加熱時間と出力を設定する
  - 2 時間設定ボタンを押して、2段階目の加熱時間と出力を設定する  
  
1段階目と同様の手順で設定してください。
  - 3 スタートボタンを押す  
1段階目と2段階目の合計時間から加熱が始まり、表示部に残り時間を表示します。  
(例)40秒から加熱開始  



1段階目	加熱時間10秒 出力100%	:40 100%
		COOKING POWER


↓ 1段階目の加熱時間(10秒)が経過すると、2段階目の加熱が始まります。

2段階目	加熱時間30秒 出力50%	:30 50%
		COOKING POWER

  
※設定時間が最大設定時間を超える場合(P6参照)は、ブザーが鳴ってお知らせします。
  - 4 加熱終了  
ブザーが鳴って庫内灯が消えます。終了後、機器の冷却のためファンが回り続けますので、電源プラグを抜かないでください。  
  
※「DONE」と表示した後、準備モードになります。1分後、待機モードになります。

# 解凍

- 1 食品を庫内に入れて、ドアを閉める
- 2 準備モード中に、解凍ボタンを押す  

- 3 数字ボタンを押して、加熱時間を設定する  
 (例)1分に設定する  
 →数字ボタン「1」「0」「0」を押してください。  
 (例)加熱時間1分

- 4 スタートボタンを押す  
 加熱が始まり、表示部に残り時間を表示します。  
 ※設定時間が最大設定時間を超える場合(P6参照)は、ブザーが鳴ってお知らせします。
- 5 加熱終了  
 ブザーが鳴って庫内灯が消えます。  
 終了後、機器の冷却のためファンが回り続けますので、電源プラグを抜かないでください。  
  
 ※「DONE」と表示した後、準備モードになります。  
 1分後、待機モードになります。

## 使える容器・使えない容器

○ 使える容器		× 使えない容器
<b>■耐熱性のあるもの</b> ※急に熱したり冷やさないでください。割れるおそれがあります。	ガラス	<b>■耐熱性のないもの</b> 強化ガラス、クリスタルガラス、カットグラスなど
<b>■耐熱性のあるもの</b> 「電子レンジ使用可」の表示があるもの ※ふた部分だけが熱に弱いものがありますので、ご注意ください。 ※糖分や油分の多い料理は高温になり、変形したり溶けたりするため、ご注意ください。 ※時間をかけすぎると変形することがあります。		<b>■熱に弱いもの（耐熱温度140℃未満）</b> 溶けたり、変形するので使用できません。 ※スチロール、メラミン、フェノール、ユリアなど ※耐熱温度表示100℃以下のポリエチレン
<b>■陶器、磁器</b> ※急に熱したり冷やすと割れることがあります。 ※絵付け、ヒビ模様、金や銀の装飾のあるものは器を傷めたり、スパークをおこすので使えません。	陶磁器、漆器など	<b>■漆器、竹製品、木製品、紙</b> ※漆器は塗りがはげたり、ひび割れたり変色することがあり、使えません。 ※竹、木、紙製品も焦げたり、燃えたりして使えませんが、耐熱加工されているクッキングシートなどは、記載されている指示に従ってください。
<b>■ラップ（耐熱温度140℃以上）</b> ※油分や糖分などが多い料理は高温になり溶けるためご注意ください。	その他	<b>■アルミ、ステンレス、ホーローなどの金属</b> ※スパークして本体を傷めるため使えません。金・銀箔のあるフィルムやテープ、針金が入ったテープなども使えません。
		<b>■アルミホイル</b> ※スパークするため原則として使用できません。 <b>■特殊な形状の容器</b> ※注ぎ口の細い容器などは、細い部分が集中的に過熱され突沸しやすく、やけどの原因になります。



# お手入れ



## 警告

お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷めたことを確認してから行ってください。



## 注意

お手入れには、シンナー・クレンザー・金属たわしなどを使わないでください。変色・変質・劣化などの原因になります。



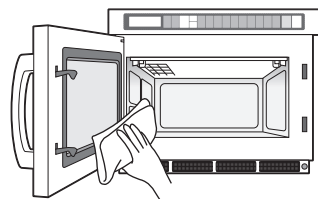
## 本体・ドア

- 本体外側やドアは、台所用中性洗剤を含ませたふきんなどで汚れをふき取った後、固くしぼったふきんで洗剤分をふき取ってください。
- 吸気口についたホコリなどは、掃除機や乾いた布などで定期的に取り除いてください。



## 庫内・ドアの内側 (使用ごとにお手入れをしてください。)

- 調理中にこぼれた汁や飛び散った油・食品カスなどは、早めにふき取ってください。汚れたまま使用すると、焦げ付いて取れにくくなったり、発煙・発火する原因になります。
- 汚れは、台所用中性洗剤を含ませたふきんなどでふき取った後、固くしぼったふきんで洗剤分をふき取ってください。



## 電源プラグ

電源プラグの刃、刃の取付面やコンセントにホコリが付いているときは、乾いた布でふき取ってください。



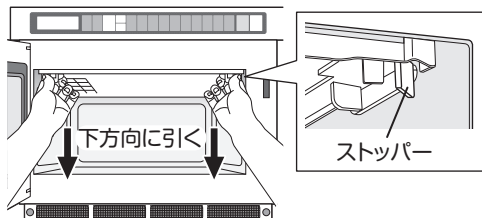
# お手入れ

## カバー

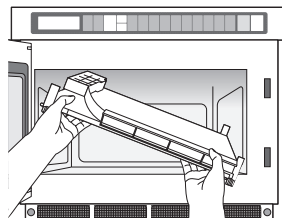
庫内から外して、やわらかいスポンジや布を使って台所用中性洗剤で洗い、よくすすいでから乾燥させてください。

### 〔外しかた〕

- ①左右のストッパーをつまみながら、カバーを下方向に引く。

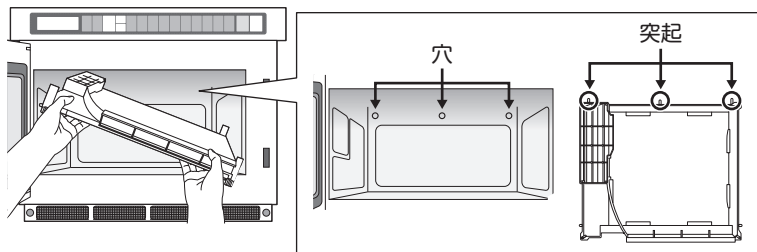


- ②カバーを斜めにしながら、カバーを庫内から出す。

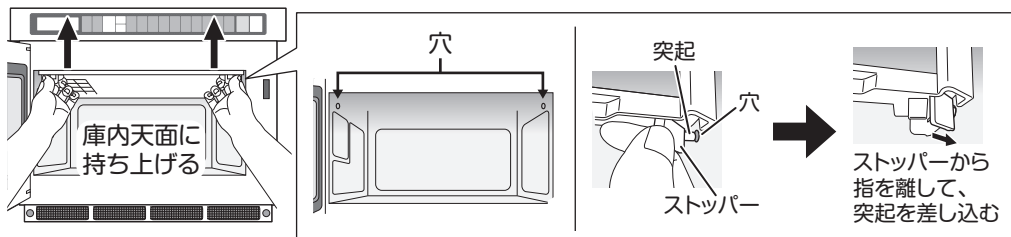


### 〔取り付けかた〕

- ①カバーを斜めにしながら、カバーを庫内に入れる。  
②庫内奥の穴(3箇所)に、カバーの突起(3箇所)を差し込む。



- ③左右のストッパーをつまみながら、カバーの手前側を庫内天面に持ち上げて、ストッパーの突起を庫内側面の穴に差し込む。



- ④カバーを軽く引っ張り、カバーが外れないことを確認する。

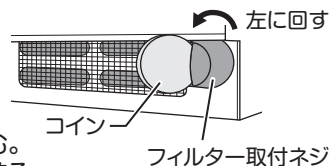
## フィルター

(1週間に1回程度) ※本機種にはフィルター清掃時期をお知らせする機能が付いています。(P7参照)

- フィルターが汚れてくると風の通りが悪くなり、故障の原因になります。定期的にお手入れしてください。
- 次のように取り外して水洗いしてください。お手入れ後は、十分に乾燥させてから取り付けてください。

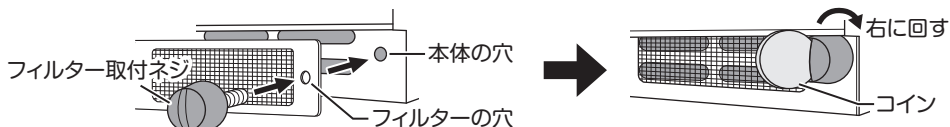
### 〔外しかた〕

フィルター取付ネジの溝にコインなどを差し込み、左に回して外す。



### 〔取り付けかた〕

- ①フィルターの穴と本体の穴を合わせて、フィルター取付ネジを穴に差し込む。  
②フィルター取付ネジの溝にコインなどを差し込み、右に回してネジを固定する。



# 故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき	処 置
動かない	<ul style="list-style-type: none"><li>●電源プラグが抜けていませんか。 →しっかりと電源プラグを差し込んでください。</li><li>●配電盤のブレーカーが切れていませんか。 →お使いの電気製品を確認して容量内でお使いください。</li><li>●停電していませんか。</li><li>●調理中にドアを開閉しませんでしたか。 →スタートボタンを押すか、または再度設定してください。</li></ul>
操作ボタンを押しても反応しない、ブザーが鳴らない	<ul style="list-style-type: none"><li>●表示部が「READY」を表示していますか(準備モード)。 →ドアを開閉して、「READY」表示が出たら操作してください。</li><li>●ブザー音が消音になっていませんか。 →消音設定中はボタンを押しても音がしません。(P7参照)</li></ul>
スタートボタンを押しても加熱しない	<ul style="list-style-type: none"><li>●ドアが完全に閉まっていますか。 →ドアを確実に閉めてください。</li><li>●出力、時間の設定は行いましたか。</li></ul>
時間を設定しても受け付けない	<ul style="list-style-type: none"><li>●最大時間を超過していませんか。 →最大時間内で設定してください。(P6参照)</li></ul>
火花が出る	<ul style="list-style-type: none"><li>●金属容器やアルミホイル、金粉や銀粉などの飾りのある容器などを使っていませんか。 →使用できる容器に変えてください。(P10参照)</li><li>●庫内が空だったり、食品の量が少なすぎる状態で加熱していませんか。 →適量の食品を入れてください。</li><li>●庫内に汚れが付着していませんか。 →汚れをふき取ってください。</li></ul>
煙が出たり、いやなにおいがする	<ul style="list-style-type: none"><li>●庫内やドアに、調理物のカスや油などが付着していませんか。 →ふき取ってください。(P11参照)</li></ul>
ドアがくもり水滴が落ちる	<ul style="list-style-type: none"><li>●食品の水分が水蒸気となったものです。ふき取ってください。</li></ul>
加熱中に音がる	<ul style="list-style-type: none"><li>●加熱中にブーン、ゴトゴト、カチカチ、ポコンといった音がる場合があります。 →ファンやアンテナの動作音、スイッチ音、壁面の膨張・収縮音などであり、故障ではありません。</li></ul>
加熱後に音がる	<ul style="list-style-type: none"><li>●部品を冷却するファンの音です。故障ではありません。</li></ul>
準備モード中にファンの音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"><li>●事前に部品を冷却するためにファンが回ります。 気になる場合は準備モードの時間を短くしてください。(P7参照)</li></ul>

※上記の点検、または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

# アフターサービスについて

## 製品の保証について

- この説明書には、製品の保証書がついています。  
保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、内容をよくお読みいただき大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。(マグネトロンのみ2年間です。)  
保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。
- 保証期間後の修理  
お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご希望により有料修理いたします。

## 修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認いただき、それでも異常のあるときは、ただちに使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は、絶対にしないでください。感電やけがのおそれがあります。

## 補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後8年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

本製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

**お客様ご相談窓口**  
ダイヤル **0570-019-700**  
※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。  
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

**個人情報のお取り扱いについて**  
株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

●Eメールでのご相談も受け付けております。その際は製品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

**Eメールでのご相談は**  
**info\_a@yamazen.co.jp**

※お問い合わせの際には、保証書に記載の製品名・品番をご連絡ください。

## 仕様

定 格 電 圧	単相200V
消 費 電 力	2900W
定 格 周 波 数	50/60Hz
発 振 周 波 数	2450MHz
高 周 波 出 力	1900W
外 形 寸 法	(約) 幅423mm×奥行482mm×高さ339mm
庫 内 有 効 寸 法	(約) 幅330mm×奥行317mm×高さ165mm
質 量	(約) 19kg
コ ー ド 長	(約) 1.5m

- 長期間、使用されないときは電源プラグをコンセントから抜いてください。